

マリン児島だより

No.18

平成26年10月発行
マリン児島地区
社会福祉協議会
(児島小学校区)
事務局 ☎473-2432
印刷: (有)タナベ印刷

誕生から10年

マリン児島地区社協

11/1(土) 盛大に 記念イベント開催

「あれから10年」早いものでマリン児島地区社会福祉協議会が誕生して今年で10周年になります。

マリン児島の活動目的は、「地域住民全体で助け合い・支えあい、すべての人が豊かさを実感できるように地域福祉を推進し、誰もが安心して暮らせる福祉の町づくりを目指すこと」にあります。

この目的達成に向け、児島小学校区の地域の皆さまのご理解とご協力を得ながら地道な活動を続けてきました。

この度、10周年を記念して秋の11月1日(土)に盛大に記念イベントを児島小学校体育館で開催させていただきます。

ぜひ地域の皆さま方ご近所お誘い合わせの上ご参加ください。

皆様、こんにちは。平素からマリン児島地区社会福祉協議会にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。歳月の経つのは早いもの、もう10年になります。省みればいろいろな事が脳裏を駆け巡り多くの方々の邂逅があり、皆様方には多々ご迷惑をお掛けしたりしたのにも関わらず快くご協力くださり感謝いたしています。協議会誕生の経緯を簡略に述べます。

○協議会設立の説明会が、平成17年7月26日(水)児島集会所1階会議室で各種団体19名で行われた。

○平成17年9月24日(土)「憩いの家」で設立準備会が行われた。

○マリン児島社会福祉協議会設立総会が、平成17年11月26日(土)島木集会所で行われた。

児島小学校区を活動拠点とし、地区住民全体で助け合い支え合って人々が心の豊かさや幸せを少しからでも実感出来るよう地域福祉を推進し、誰もが安心してこの地域に暮らしているよかったです。

会長 岡田 文夫

10周年を迎えるにあたって

間が一生懸命願っていることとかなわぬものはないというのです。私は、以前はどんなに人間が切に思っても出来ないことと出来ることがある。だから、そう一概に言えるものではないと思っていました。ところが年をとって来ると切に思うことは必ず遂げられるという事を、この10年

10周年記念事業
三世代
地域フェスタ
in 児小

児島小学校体育館
2014年 11月1日(土) 9:30~11:45

みんなあつまろう 児小!

催し物がいっぱい!

みんなで歌おう!
ちびっこ鼓笛隊
柳田保育園

楽しい
ジャンケン大会
児島婦人会
舞踊

かわいい民謡
児島小学校

我が
児小合唱団

あの感動の
瑜伽太鼓

マリンの歌完成!
当日披露

お問い合わせ マリン児島地区社会福祉協議会
事務局(086)473-2432(阿部)

児島小学校区

誰もが安心して暮らせる町づくり

誰もが安心して暮らせる町づくり

積極的の事業総会で説明

今年のマリン総会は、6月7日(土)恒例となった児島婦人会有志による艶やかな舞踊で和やかな幕開けとなった。

事業報告では、H26年度の「夏休み学習会」や「10周年記念事業」等の積極的の事業を中心として説明が行われた。

議長も予定どおり承認され新年度事業活動がスタートした。

艶やかな舞で幕開け

役員名簿

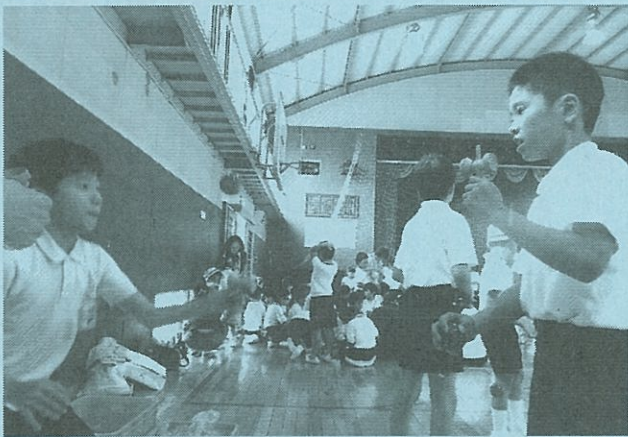
マリン児島地区
社会福祉協議会

役職	氏名	団体	役員
会長	岡田 文夫	人権擁護委員協議会	
副会長	坂田 隆徳	環境衛生協議会	
	中塚 悠紀子	民生・児童委員	
	岡本 博	人	
	福島 直美	婦	
	有安 武雄	老	
	岡本 尚	自	
	岡野 輝忠	老	
	森田 タツ子	栄	
	山田 博文	子	
	武内 勝利	自	
	金ヶ江 正敏	環	
	清水 稔	自	
理事	入江 陽子	児	
	大崎 朗生	島	
	中塚 三与	愛	
	拓野 君子	栄	
	千田 直子	ど	
	原 和子	民	
	川上 文枝	婦	
	西村 加奈子	小	
	山根 知世	柳	
	阿部 豊	民	
	森本 忠敬	自	
	中塚 常子	愛	
	近藤 宣嘉	環	
	森田 京子	婦	
	家守 美智子	人	
	中塚 保雄		
顧問	田嶋 憲一	田嶋	
	田嶋 内科院長		

▶体育館に集まった子どもたち



▶アラ、よっと!!



▶老人から子どもへ：遊びの伝承



紙ヒコーキ・紙鉄砲

お手玉

参加。保護者・役員等含めると144名となり、



▲ワキアイアイのお手玉

けん玉

写真で見る

昔遊び体験会

夏休み体験会

体育館は思い思いのブースで昔遊びを大いに楽しみ、夏休みの思い出がいっぱい詰まった一日となった。



▲大人気の風船ボール

おはじき

こま回し

た。ひかりクラブの児童を含め93名の



あやとり

風船ボール

▶熱心に聞き入る顔・顔

▶難しい!でも楽しい!!

▶うまく取れたら、ハイ笑顔

地域だより

「やあ、元気だった。」手を振りながら石段を登って公会堂に集まってくる顔は、幸せに溢れています。私達、辻親睦会は平成22年度にはじまり、今回で25回目をむかえました。2ヶ月に1度の老人たちの集まりで25名前後です。お世話をする人も地域の人達で和気あいあいの会です。消防署・警察・市役所福祉課等の人を招いて、自主防災、詐欺、交通、認知症、看護の仕方等の話を聞いて勉強しています。自分自身を大切にし、又他

辻町内会 明るく楽しい親睦会

会長 賀門 廣之

人を思いやるやさしい心を育てられる様努力しています。今回は8月26日に小学生の児童も参加してもらい、ラジオ体操、歌、輪投げなど一緒にして、楽しい会食をしながら話し合いました。私は、辻町内会全体の人が仲の良いつながりを持って助けあいながら暮らしていけたらと願っております。(次回 は柳田西側自治会の予定です) 幸せにあふれる親睦会



さて、先日のボランティア活動の時には大変お世話になり、ありがとうございました。実際にコスモス植えを草ぬきから水やりまで体験して普段私の祖父や祖母のしている花の手入れや草ぬきはとて大変だということが分かりました。また、地域の方たちはとても親切でコミュニケーションをとりながら楽しく作業できました。このボランティアで種まきのコツや水やりのコツなど普段できないことを学ぶことができました。今回学んだことを生かして、祖父や祖母の手伝いをしていきたいです。味野中学校 三宅 真由

コスモス広場での草ぬきは大変だけれど、きれいになったコスモス広場を見ると、すがすがしい達成感がありました。いよいよ、大輪のコスモスの種を早速、庭にまいてみました。休憩のときには、おいしいスイカやパンをいただきまして 本当にありがとうございました。味野中学校 森 絢香

先日、コスモスの花植えボランティアに参加させて頂きありがとうございました。朝早くからの草取りは大変でしたが、差し入れのすいかやパンが、とてもありがたかったです。あまり近所の人と話し合える機会が少ないので、私にとって貴重な体験ができました。お土産にももらったコスモスの種は家の庭に植えています。コスモスの花が咲くのを楽しみにしています。コスモス畑に花が咲くころにまた行ってみたいと思います。古城池高校 前野 祐佳

今年もみんなでコスモス広場種まき

中・高生もボランティア参加
7月20日(日)早朝7時から「花の風あ いさつロード」沿いのコスモス広場には、地域・団体の方々や夏休みボランティア体験の学生らが参加し、不耕起栽培で土壌改良した土地に和やかにコスモスの種まきが行われた。



▲地域の人々と種まき